

戦 評

大会名	グリーンピア三陸みやこ杯 平成29年度第33回岩手県中学校選抜バレーボール大会
-----	--

男子決勝

会場； 奥州市総合体育館

主審； 山 根 寿

副審； 及 川 弥

金ヶ崎 2 { 25 - 16
25 - 17 } 0 水沢南

試合時間 時間 48 分

戦 評

1セット目序盤、水沢南は1番細川のスパイクでリードする。対する金ヶ崎は7番石川の的を絞らせないトスワークを起点として得点を重ね流れを取り戻す。その後金ヶ崎はリードを守り切り、金ヶ崎が先取した。

2セット目、水沢南6番佐々木、金ヶ崎6番北條による点の取り合いで一進一退の攻防が続いた。中盤金ヶ崎はクイックを織りまぜた攻撃で流れを掴み9連続得点する。対する水沢南は8番千田のブロックで粘りを見せる。しかし金ヶ崎の勢いは止まらず、セットを連取し、2年連続5度目の優勝を果たした。

※7～19行にまとめること

戦評者 及 川 裕 生

岩手県中体連バレーボール専門部審判委員会

戦 評

大会名	グリーンピア三陸みやこ杯 平成29年度第33回岩手県中学校選抜バレーボール大会
-----	--

女子決勝

会場； 奥州市総合体育館

主審； 及川 晃弘

副審； 阿部 寿徳

雫石 2 { 25 - 22
25 - 17 } 0 上野

試合時間 時間 43分

戦 評

序盤固さの見える上野に対して、コートを広く使った攻撃で主導権を掴んだ雫石がリードを広げる。徐々に流れを掴んだ上野は、4番鈴木にボールを集め接戦に持ち込むも、最後は雫石が逃げ切り1セット目を先取する。

お互いサーブから相手のミスを誘い連続得点で始まった2セット目。雫石1番横手、5番清水、上野の4番鈴木のスパイクで中盤までもつれる展開となったが、最後は雫石の攻撃が勝り、セットカウント2-0で雫石が優勝を手にした。

※7～19行にまとめること

戦評者 小野寺 勝

岩手県中体連バレーボール専門部審判委員会